



令和6年8月28日7時00分
水管理・国土保全局
気象庁

台風第10号の今後の見通しについて ～台風要因の特別警報発表の見通し～

非常に強い台風第10号は29日にかけて九州南部に接近し、その後九州に上陸するおそれがあります。

このため、鹿児島県に暴風、波浪、高潮特別警報を発表する可能性があります。また、九州南部では記録的な大雨となり、大雨特別警報を発表する可能性があります。

問い合わせ先			
国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室			
企画専門官	小谷	(内線 35-462)	
代表	03-5253-8111	直通	03-5253-8448
気象庁大気海洋部気象リスク対策課			
防災気象官	西	(内線 4202)	
代表	03-6758-3900	直通	03-3434-9051

特別警報級の台風！ 早めの避難を！

- 非常に強い台風第10号は29日にかけて九州南部に接近し、その後九州に上陸するおそれ
- 経験したことのないような暴風、高波、高潮、記録的な大雨のおそれ
- 九州南部に暴風、波浪、高潮、大雨特別警報発表の可能性
- 暴風が吹く前までに、避難完了を！



- 鹿児島県に暴風、波浪、高潮特別警報を発表する可能性があります。これまでに経験したことのないような暴風、高波、高潮が予想され、最大級の警戒が必要です。また、九州南部では記録的な大雨となり、大雨特別警報を発表する可能性があります。河川の増水や氾濫、土砂災害、低地の浸水にも最大級の警戒が必要です。
- 非常に強い台風第10号は、29日にかけて九州南部に非常に強い勢力で接近する見込みです。その後、台風は九州に上陸するおそれがあります。
- 一部の住家が倒壊するような猛烈な風が吹く見込みのため、暴風が吹き始める前に頑丈な建物の中に移動するとともに、屋内では窓から離れてください。
- 高潮や洪水の浸水想定区域や土砂災害警戒区域などでは、暴風が吹き始める前に避難することが重要です。
- 特別警報が発表されない場合でも、記録的な大雨、暴風、高波、高潮となるおそれがあります。
- 自分の命、大切な人の命を守るため、地元市町村が発令する避難情報に従って早めに身の安全を確保してください。

※お住まいの場所が安全か否かハザードマップなどで改めて確認し、安全ならば自宅内での安全確保を、危険な場合は指定された避難場所や安全な親戚・知人宅等への移動も考えてください。危険な場所にいる方は自宅の外への避難をためらわないでください。

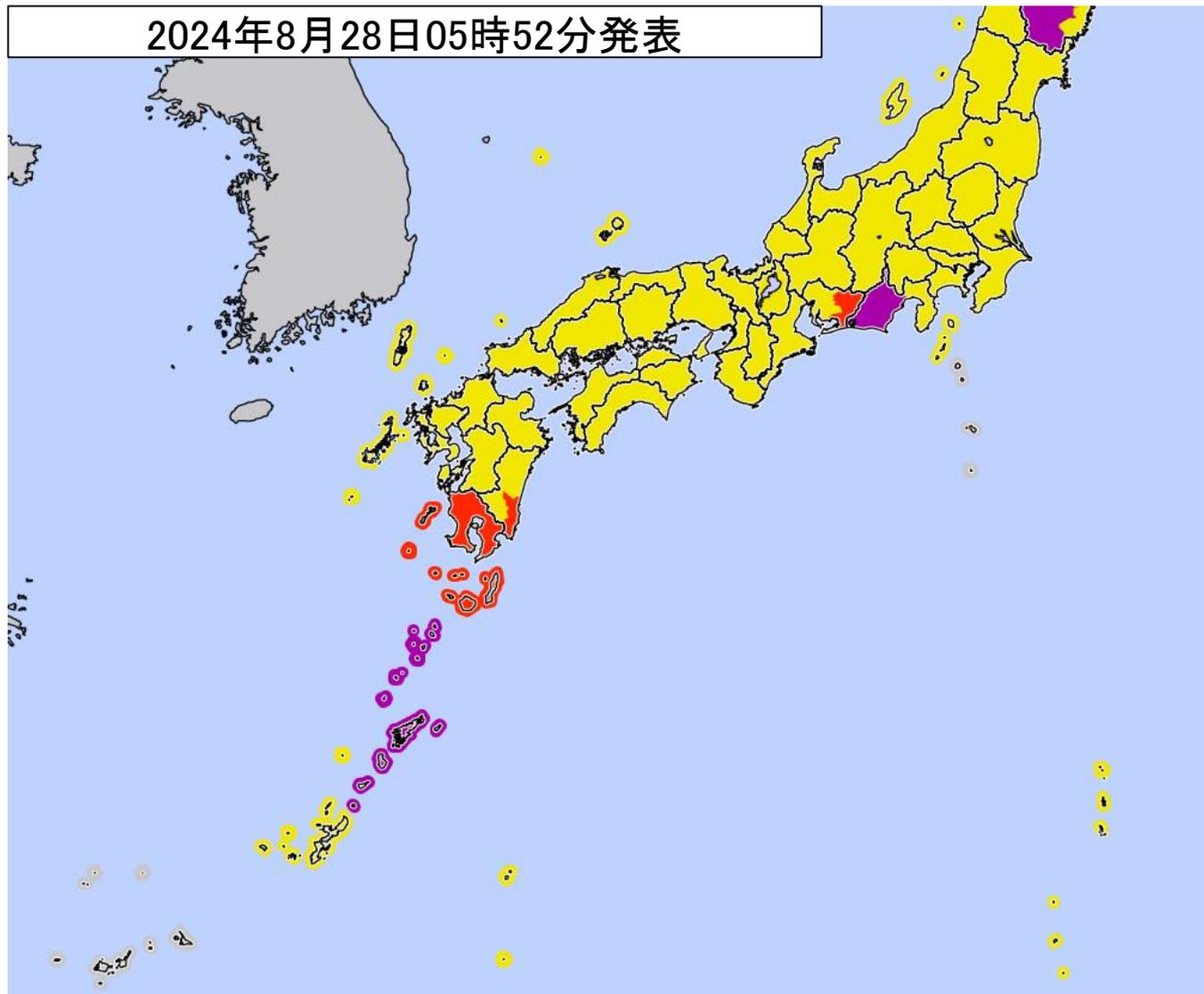
○ **河川の水位に注意！**

- ・台風の接近に伴い、長期的な大雨や集中的な豪雨が重なると、河川の氾濫の危険性が高まります

○ **雨・風が強くなる前に、早め早めの避難行動を！**

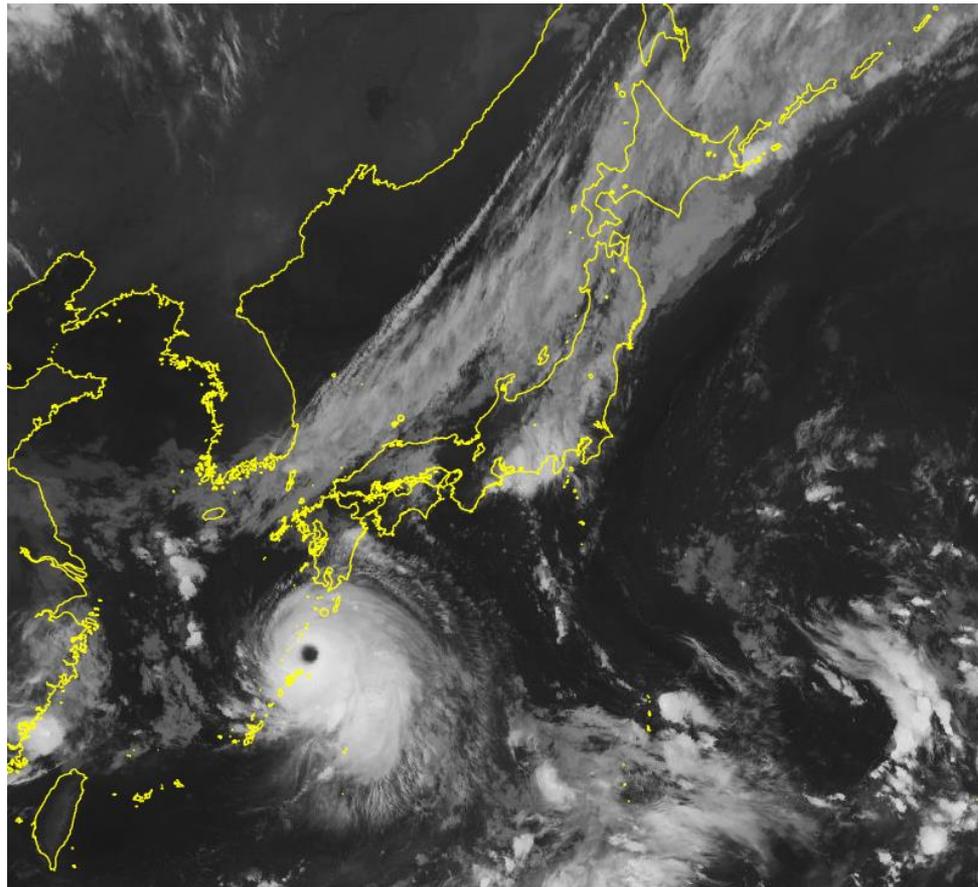
- **事前の準備が大事!**
 - ・ハザードマップなどの確認を
 - ・停電、断水なども視野に準備を
- **運休や欠航、道路の通行止めの可能性があるため、**最新の情報を確認!****
- **行動は雨・風が強くなる前に、**
明るいうちに!

2024年8月28日05時52分発表

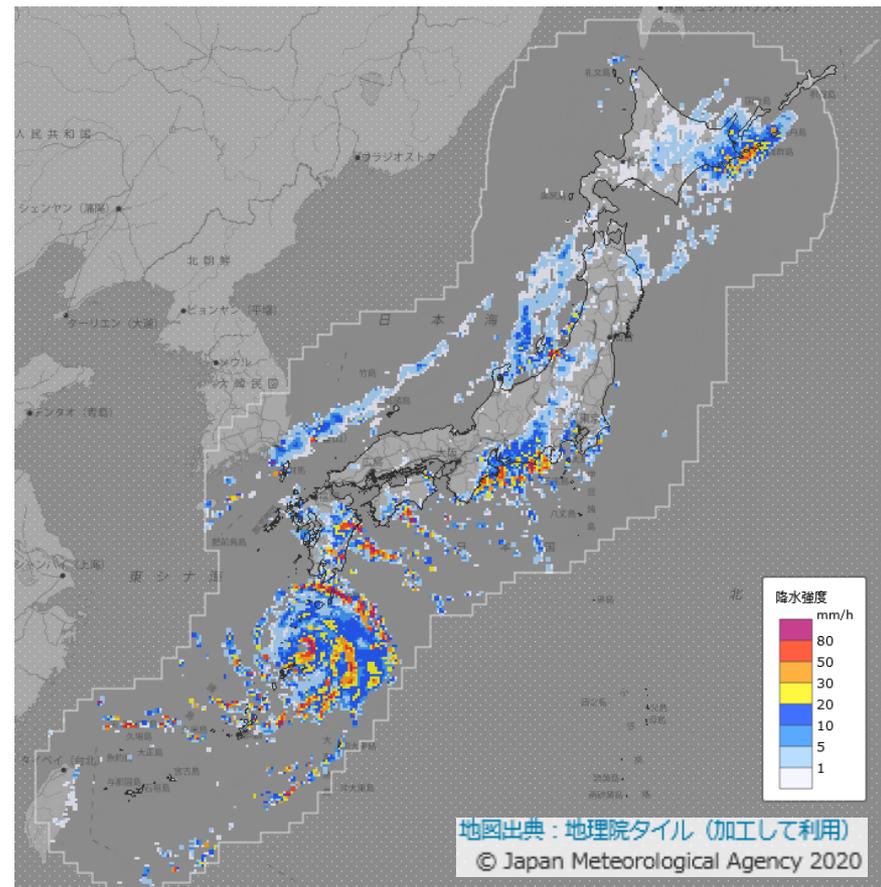


- 大雨特別警報
 - 特別警報(大雨以外)・高潮警報
土砂災害警戒情報
 - 警報(高潮以外)・高潮注意報(*1)
 - 注意報(高潮以外)・高潮注意報(*2)
 - 発表なし
- *1 高潮警報に切り替える可能性が高い
*2 上記以外の高潮注意報

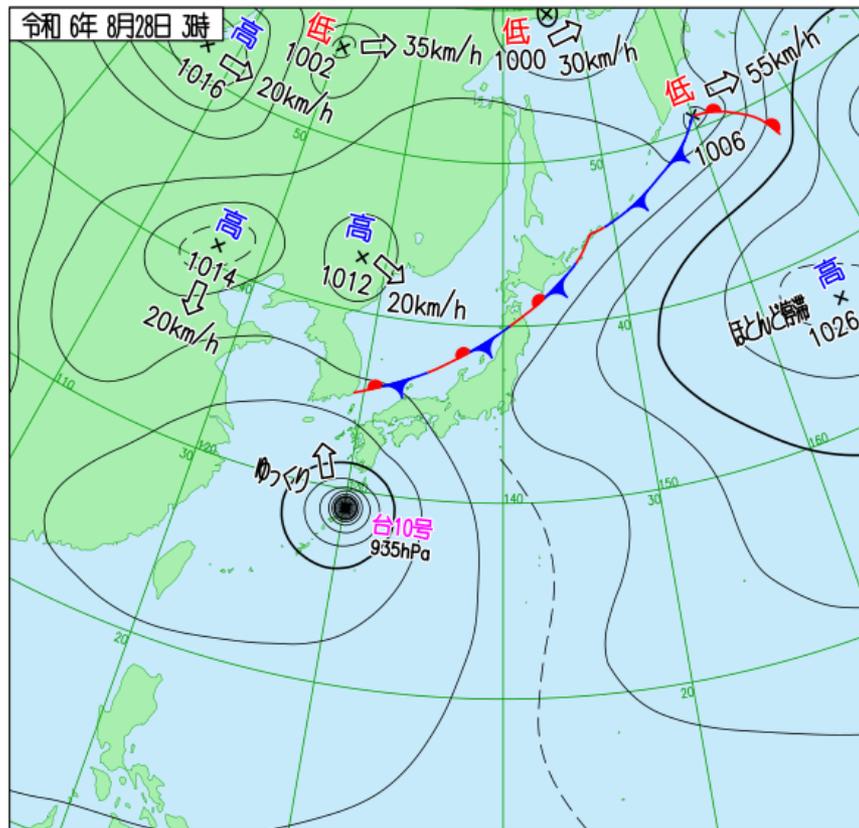
今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)



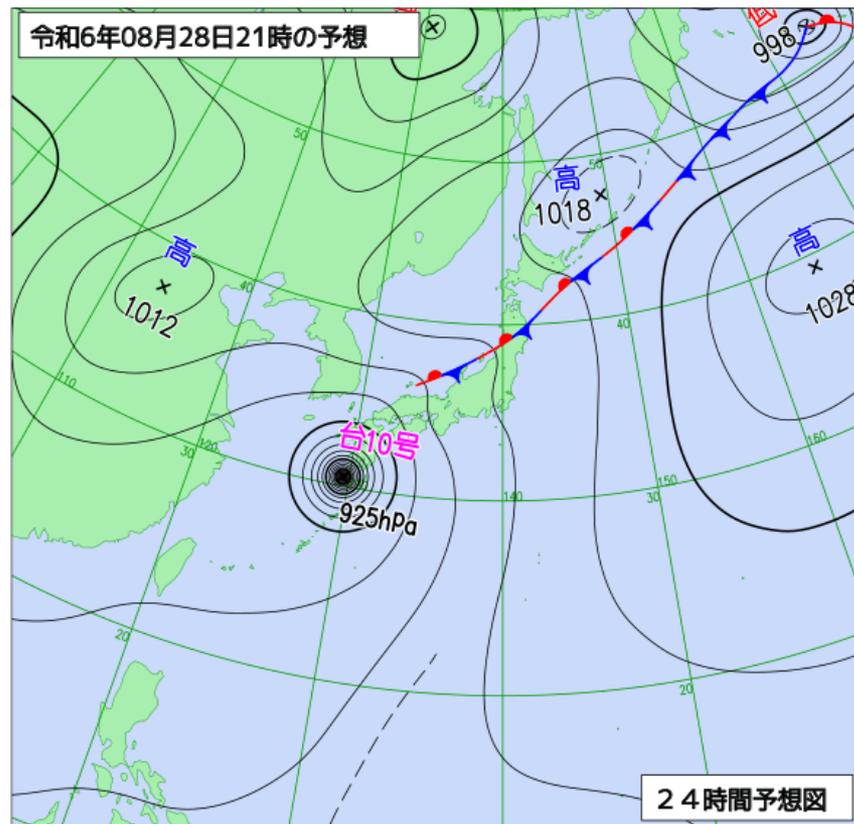
衛星画像(赤外)
(8月28日5時)



雨雲の動き
(8月28日5時)



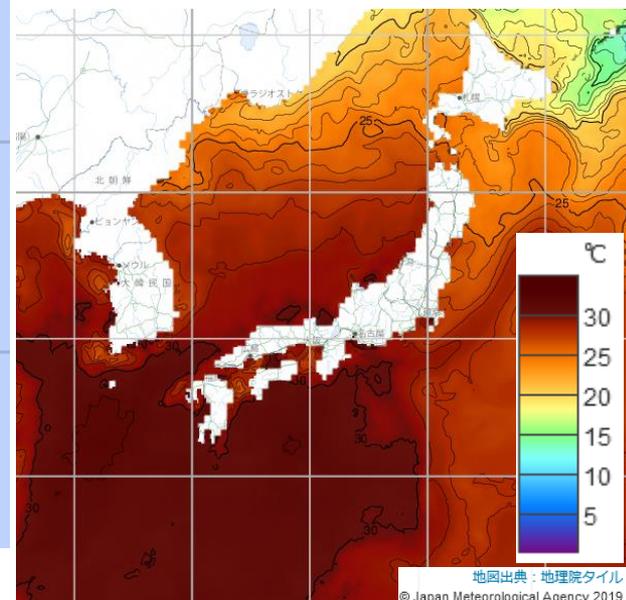
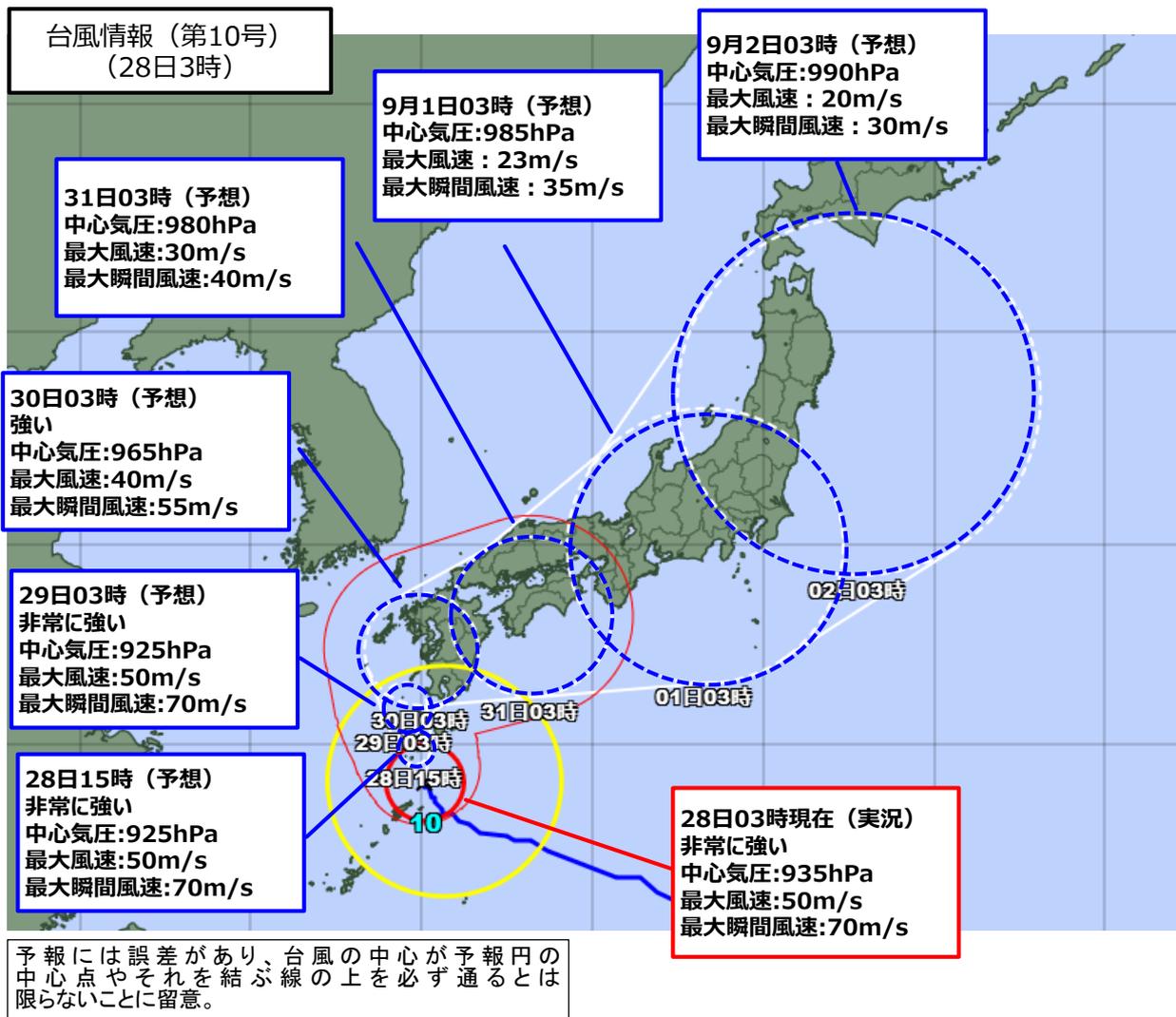
地上天気図
(8月28日3時)



予想天気図
(8月28日21時予想)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/)

台風の見通し



今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(台風情報: <https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon>)

暴風・波浪の警報級となる可能性のある期間

日		28日		29日		30日	31日
時		6~18	18~6	6~24			
北陸地方	暴風					■	■
東海地方	暴風					■	■
近畿地方	暴風					■	■
中国地方	暴風			■		■	■
四国地方	暴風			■		■	■
九州北部地方	暴風	■	■	■		■	■
九州南部	暴風	■	■	■		■	
奄美地方	暴風	■	■	■			

日		28日		29日		30日	31日
時		6~18	18~6	6~24			
関東甲信地方	波浪						■
北陸地方	波浪					■	■
東海地方	波浪			■		■	■
近畿地方	波浪			■		■	■
中国地方	波浪			■		■	■
四国地方	波浪	■	■	■		■	■
九州北部地方	波浪	■	■	■		■	■
九州南部	波浪	■	■	■		■	
奄美地方	波浪	■	■	■		■	

■ 可能性がある ■ 可能性が高い

※30日以降の警報級となる可能性のある期間は
27日17時時点

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

今後の暴風・高波の予想



地域	28日		29日		30日	
	最大風速 (最大瞬間風速)	波の 高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の 高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の 高さ
北海道地方	13 (25)	3	10未満	2未満	10 (20)	2未満
東北地方	10 (20)	2.5	10未満	2未満	10 (20)	3
関東甲信地方	10 (20)	2.5	13 (25)	4	15 (25)	5
北陸地方	10未満	2未満	10 (20)	2未満	15 (30)	2
東海地方	10 (20)	3	16 (30)	5	22 (35)	6
近畿地方	12 (25)	4	15 (25)	6	25 (35)	7
中国地方	12 (25)	2未満	18 (25)	3	25 (35)	4
四国地方	18 (25)	5	25 (35)	7	25 (35)	7
九州北部地方	20 (30)	5	40 (55)	7	40 (55)	7
九州南部	50 (70)	10	50 (70)	10	40 (55)	6
奄美地方	50 (70)	10	50 (70)	10	15 (25)	5

単位(風):メートル毎秒、(波):メートル

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象情報: <https://www.ima.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>)

大雨の警報級となる可能性のある期間



日 時		28日		29日	30日	31日
		6~18	18~6	6~24		
東北地方	大雨	■	■	■		
関東甲信地方	大雨	■			■	■
北陸地方	大雨	■			■	■
東海地方	大雨	■	■	■	■	■
近畿地方	大雨	■	■	■	■	■
中国地方	大雨	■		■	■	■
四国地方	大雨	■	■	■	■	■
九州北部地方	大雨	■	■	■	■	■
九州南部	大雨	■	■	■	■	
奄美地方	大雨	■	■	■	■	
沖縄地方	大雨	■	■			

■ 可能性がある ■ 可能性が高い

※30日以降の警報級となる可能性のある期間は
27日17時時点

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

地域	29日6時までの 24時間雨量	30日6時までの 24時間雨量	31日6時までの 24時間雨量
北海道地方	50未満	50未満	50
東北地方	120	60	100
関東甲信地方	80	120	200
北陸地方	100	80	120
東海地方	200	300	300
近畿地方	120	200	300
中国地方	60	150	200
四国地方	250	400	400
九州北部地方	300	500	300
九州南部	500	600	150
奄美地方	300	150	50未満

単位:ミリ

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象情報: <https://www.ima.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>)

高潮の警報級となる可能性のある期間

【高潮】

日 時		28日		29日	30日	31日
		6~18	18~6	6~24		
北陸地方	高潮					
近畿地方	高潮					
中国地方	高潮					
四国地方	高潮					
九州北部地方	高潮					
九州南部	高潮					
奄美地方	高潮					

■ 可能性がある ■ 可能性が高い

※30日以降の警報級となる可能性のある期間は
27日17時時点

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

※アイコンをクリックすると気象庁HPが表示されます。



@JMA_bousai

気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。



気象庁の公式チャンネルです。緊急記者会見の様などをお届けします。最新の防災気象情報については、気象庁ホームページやX（旧Twitter）をご覧ください。



- 避難行動判定フロー・避難情報のポイント（内閣府（防災担当））

https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/flow.pdf

https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf

(参考) 暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別		〇〇日								〇〇日		
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
暴風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10	以後も注意報級
	海上	0	12	20	25	35	30	15	10	10		

暴風警報

陸上では昼過ぎから風速20メートル

家の外の備え

雨戸や網戸を固定する
窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強しましょう

側溝や排水口を掃除する
ごみが詰まっていると水があふれてしまいます

屋外のをを家中にしまう
物干し竿や植木鉢などの風で飛ばされそうなものは家中へしまいましょう

自動車のガソリンを満タンにする

庭木やプロパンガス、テレビアンテナがしっかり固定されているか確認しましょう

平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かつかまっていなくて立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。 養生の不十分な仮設足場が崩落する。 	30 40
25~30 ~約110km/h				
30~35 ~約125km/h				

35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。 	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。 	外装材が広範囲にわたって飛散する。 	50
40~ 約140km/h~			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。 	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。
 ※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。
 ※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

(参考)近年の主な暴風による災害



平成30年台風第21号

- 大阪府田尻町関空島（関西空港）では最大風速46.5メートル、最大瞬間風速58.1メートルを観測。
↓
- 死者14人、負傷者980人、住家全壊68棟、半壊833棟、一部損壊97,009棟等の被害が発生。
※総務省消防庁とりまとめ（令和元年8月20日現在）
- タンカーが走錨し、関西国際空港連絡橋に衝突したことにより、空港へのアクセスが制限されるなど、人流・物流等に甚大な影響が発生。
※荒天時の走錨等に起因する事故の再発防止に係る有識者検討会 報告書（平成31年3月）
- 近畿地方を中心に最大停電戸数約224.7万軒の大規模停電が発生した。
※台風21号による停電について（第56報）関西電力（平成30年9月10日）

令和元年房総半島台風

- 千葉県千葉市では最大風速35.9メートル、最大瞬間風速57.5メートルを観測。
↓
- 千葉県を中心に、住家全壊391棟、半壊4,204棟、一部損壊72,279棟等の被害が発生。
※総務省消防庁とりまとめ（令和元年12月23日現在）
- 鉄塔2基の倒壊、1,996本の電柱が倒壊・損傷により、千葉県を中心に最大停電戸数約93.5万軒の大規模停電が発生した。
※令和元年台風15号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討ワーキンググループ<中間報告書>（令和2年1月21日）



平成30年台風第21号
（海上保安レポート2019より）



令和元年房総半島台風
（気象庁職員撮影）

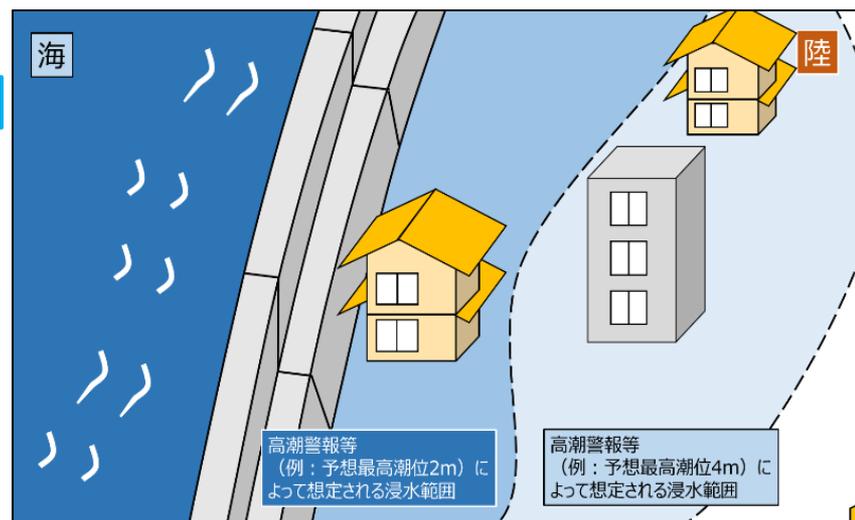
(参考)高波・高潮による災害への備え

- ▶ 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸には近付かないでください。
- ▶ 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- ▶ 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認



高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例

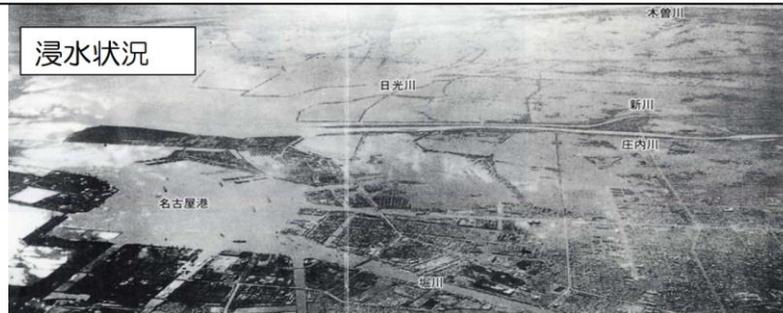


伊勢湾台風 (昭和34年)

- 伊良湖(愛知県渥美町)では最大風速45.4メートル、最大瞬間風速55.3メートルを観測。名古屋港では潮位389cmを観測。
- 死者4,697名、行方不明者401名、負傷者38,921名、住家全壊40,838棟、半壊113,052棟、床上浸水157,858棟、床下浸水205,753棟等の被害が発生。 ※消防白書より
- 紀伊半島沿岸一帯と伊勢湾沿岸では高潮、強風、河川の氾濫により甚大な被害を受け、特に愛知県では、名古屋市や弥富町、知多半島で激しい暴風雨の下、高潮により短時間のうちに大規模な浸水、三重県では桑名市などで同様に高潮の被害を受けた。

平成11年 (1999年) 台風第18号

- 牛深(熊本県牛深市)では最大風速27.7メートル、最大瞬間風速66.2メートルを観測。大浦(佐賀県)では潮位301cmを観測。
- 死者31名、負傷者1,218名、住家全壊338棟、半壊3,629棟、床上浸水4,895棟、床下浸水14,755棟等の被害が発生。 ※消防白書より
- 九州北部地方や中国地方瀬戸内海沿岸では、台風が通過時に著しい高潮となり、熊本県不知火町では高潮により12名が死亡した。



伊勢湾台風

(出典：国土交通省木曾川下流工事事務所『自然と人のかかわり－伊勢湾台風から40年－』)



平成11年 (1999年) 台風第18号

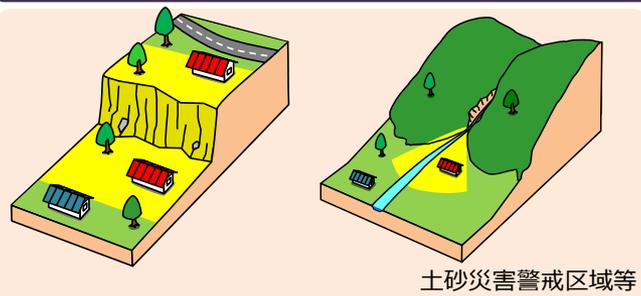
(出典：建設省九州地方建設局)

(参考)大雨による災害への備え

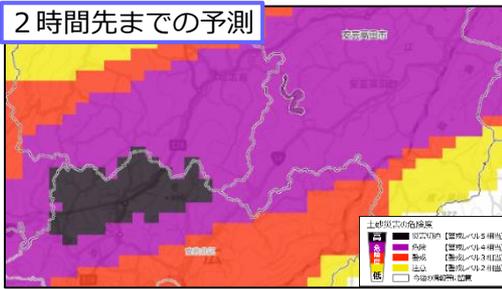
- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「キキクル（危険度分布）」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

命に危険が及ぶおそれがある場所

土砂災害



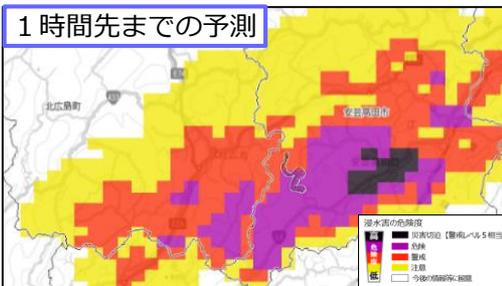
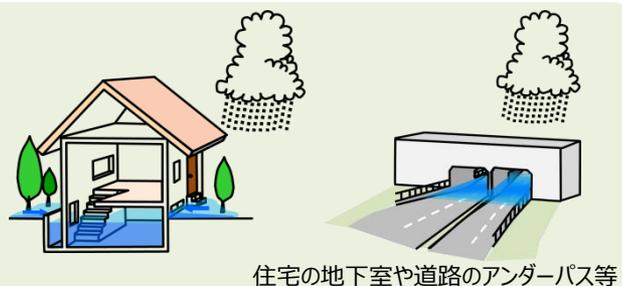
キキクル（危険度分布）



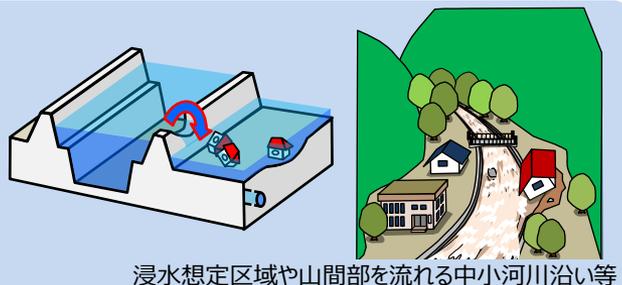
災害の例



浸水害



洪水災害



(参考)大雨による災害の留意事項①

大雨が降ると...

一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまう
土砂災害が発生!

崖崩れや土石流の発生を確認して
から避難することはできない。



広島市の土石流による被害の様子
(平成26年8月20日気象庁撮影)

平成26年8月豪雨では、広島県広島市で土石
流が発生し、人的被害をもたらした。

中小河川は**水位が急激に上昇!**

中小河川は、大雨が降ると短時間のうち
に急激な水位上昇が起こりやすい。



福岡県朝倉市を流れる北川の様子
(出典：国土地理院ホームページ)

平成29年7月九州北部豪雨では、福岡県朝倉
市の赤谷川、北川等で水位が短時間で上昇して
氾濫が発生し、人的被害をもたらした。

大河川は**広範囲・長時間浸水!**

大河川で水が堤防を越えたり堤防が
決壊したりすると、広範囲が長時間浸水
するなど大きな被害となる。



茨城県常総市の浸水被害
(資料：国土交通省関東地方整備局)

平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川の氾
濫で茨城県常総市の約3分の1の面積が浸水し、
浸水が概ね解消するまでに10日を要した。

ハザードマップを参考に、
キキクルや指定河川洪水予報を活用し、

安全に避難できる早い段階で避難開始を判断することが重要!



(参考)大雨による災害の留意事項②

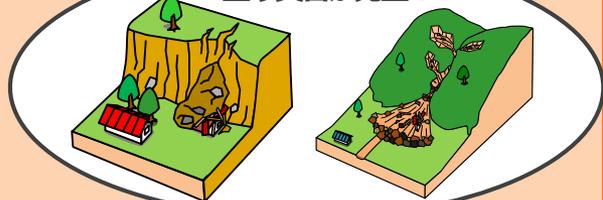
大雨がやんでも...

土砂災害の危険が継続!

雨が弱まったりやんだりしても、それまでに降った大雨により地盤が緩んだ状態が続き、土砂災害が発生することがある。

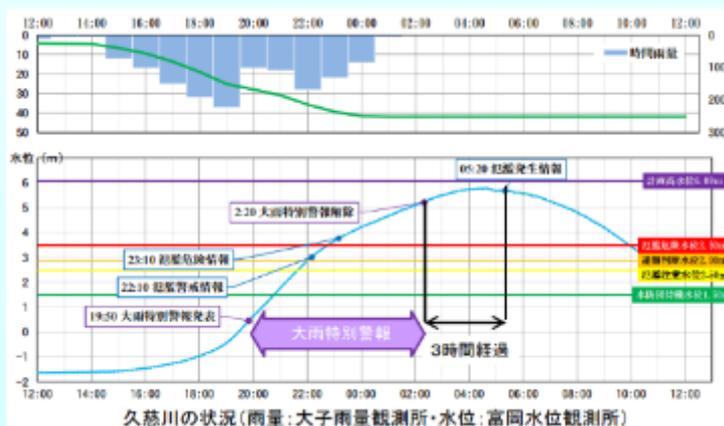


土砂災害が発生!



油断禁物! 大川は時間差で増水

大川は上流の雨により下流で遅れて増水する。このため、大雨が止んだ後であっても、水位が上昇し氾濫することがある。



(出展: 「第1回気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」資料に加筆)

令和元年東日本台風では、吉田川、阿武隈川、石田川、蛇尾川、都幾川、越辺川、久慈川、千曲川の7河川で大雨特別警報解除後に氾濫発生情報を発表している。

避難先から家に帰る前に

自治体の避難情報や気象情報を確認することが大切!

危険な状況ではなくなったことを確認してから家に帰りましょう。



(参考)突風や雷による災害への備え

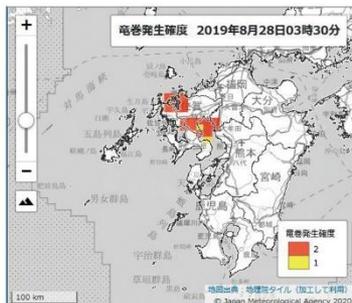
- ▶ 台風から離れた地域でも、竜巻などの激しい突風や落雷に注意が必要。
- ▶ 竜巻発生確度ナウキャストや雷ナウキャストなどの防災気象情報を活用し、発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には身を守るための行動を。



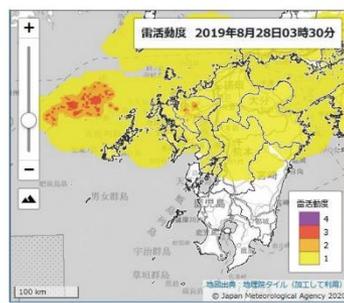
日本版改良藤田スケールにおける階級と風速の関係
～竜巻等の激しい突風によって起こり得る被害～

階級	風速 (3秒平均)	主な被害の状況(参考)
JEF0	25～38m/s	<ul style="list-style-type: none"> 物置が横転する。 自動販売機が横転する。 樹木の枝が折れる。
JEF1	39～52m/s	<ul style="list-style-type: none"> 木造の住宅の粘土瓦が比較的広い範囲で浮き上がったりはく離れたりする。 軽自動車や普通自動車が横転する。 針葉樹の幹が折損する。
JEF2	53～66m/s	<ul style="list-style-type: none"> 木造の住宅の小屋組(屋根の骨組み)が破損したり飛散したりする。 ワンボックスの普通自動車や大型自動車が横転する。 鉄筋コンクリート製の電柱が折損する。 墓石が転倒する。 広葉樹の幹が折損する。
JEF3	67～80m/s	<ul style="list-style-type: none"> 木造の住宅が倒壊する。 アスファルトがはく離れたり飛散したりする。
JEF4	81～94m/s	<ul style="list-style-type: none"> 工場や倉庫の大規模な庇の屋根ふき材がはく離れたり脱落したりする。
JEF5	95m/s～	<ul style="list-style-type: none"> 低層鉄骨系プレハブ住宅が著しく変形したり倒壊したりする。

竜巻発生確度 ナウキャスト



雷ナウキャスト



(参考)5段階の警戒レベルと防災気象情報

気象庁等の情報 キキクル		市町村の対応		住民がとるべき行動	警戒レベル
大雨 特別警報	災害切迫	氾濫 発生情報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5
<警戒レベル4までに必ず避難！>					
土砂災害 警戒情報	危険	氾濫 危険情報	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
※ 大雨警報 洪水警報	警戒	氾濫 警戒情報	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
大雨警報に 切り替える 可能性が高い 注意報	注意	氾濫 注意情報	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
大雨注意報 洪水注意報			第1次防災体制 (連絡要員を配置)	災害への心構えを高める	1
早期注意情報 (警報級の可能性)			<ul style="list-style-type: none"> 心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認 		

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

河川の水位に関する注意！！

- 台風の接近に伴い**長期的な大雨**や**集中的な豪雨**が重なると、**河川の氾濫の危険性が高まります。**
- これまでにまとまった降雨のあった地域では、**流域の土壌が湿潤状態**となっており、通常よりも少ない雨でも**河川の氾濫の危険性が高まります。**
- 台風の接近に伴う**高潮で潮位の上昇**が想定されます。**河口周辺**では、潮位が高い状況に洪水が重なると、**氾濫の可能性がより高まります。**

河川の水位に関する注意！！

- **大河川と中小河川では、水位の上がり方などに違いがあります。河川の特性に応じた行動をお願いします。**
- **河川の水位が上昇すると、河川からの氾濫を回避できた場合でも、河川へ排水しにくくなり、浸水被害が発生する可能性があります。**

ダムの役割を理解して行動を!!

- 大雨が予測されるときは、**雨が降り始める前から事前放流を実施**します。サイレンなどの**防災情報に十分注意**してください。
- ダムの**洪水調節容量にも限度**があり、降雨が長時間続く場合などには、**ダムが流量を抑制している間に避難**を検討してください。
- 洪水調節後も、**次の洪水に備えて放流**を実施します。**雨が止んだあとも高い水位が継続**しますので、**ご留意**ください。

交通に関する影響について

- **鉄道や航空など、交通機関が乱れるおそれ。**
- **道路は、通行止めを行う可能性があります。**
- **各事業者のウェブサイトなど、最新の情報をご確認ください。**

国土交通省ウェブサイト（川の防災情報）

川の防災情報 “気象” × “水害・土砂災害” 情報マルチモニタ等で情報を把握する

気象情報、水害・土砂災害情報および災害発生情報等をパソコンやスマートフォンで一覧閲覧が可能。

地域選択が可能

- ・全国
- ・北海道
- ・東北
- ・関東
- ・北陸
- ・中部
- ・近畿
- ・中国
- ・四国
- ・九州
- ・沖縄



リアルタイムのレーダ雨量の状況



気象警報・注意報の発表状況



リアルタイムの川の画像



リアルタイムの川の水位

観測所名	水名	河川名	水位 (m)	観測時刻

浸水の危険性が高まっている河川



洪水予報の発表地域



放流しているダムの状況



洪水警報の危険度分布状況

二次元コード



土砂災害の危険度分布状況

パソコン、スマートフォン:

<https://www.river.go.jp/portal/>

ハザードマップで災害リスクを確認！！

1 「ハザードマップ」で検索

2 ハザードマップポータルサイトで

The screenshot shows the Hazard Map Portal website interface. It is divided into two main sections: "身のまわりの災害リスクを調べる" (Check disaster risk around you) and "地域のハザードマップを閲覧する" (Browse regional hazard maps).

身のまわりの災害リスクを調べる
重ねるハザードマップ
洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。

地域のハザードマップを閲覧する
わがまちハザードマップ
市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップ

住所から探す 住所を入力することで、その地点の災害リスクを調べます。
例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

現在地から探す 現在地から探す
新機能（災害リスク情報のテキスト）

地図から探す
地図を見る

災害の種類から選ぶ
洪水 土砂災害 高潮 津波

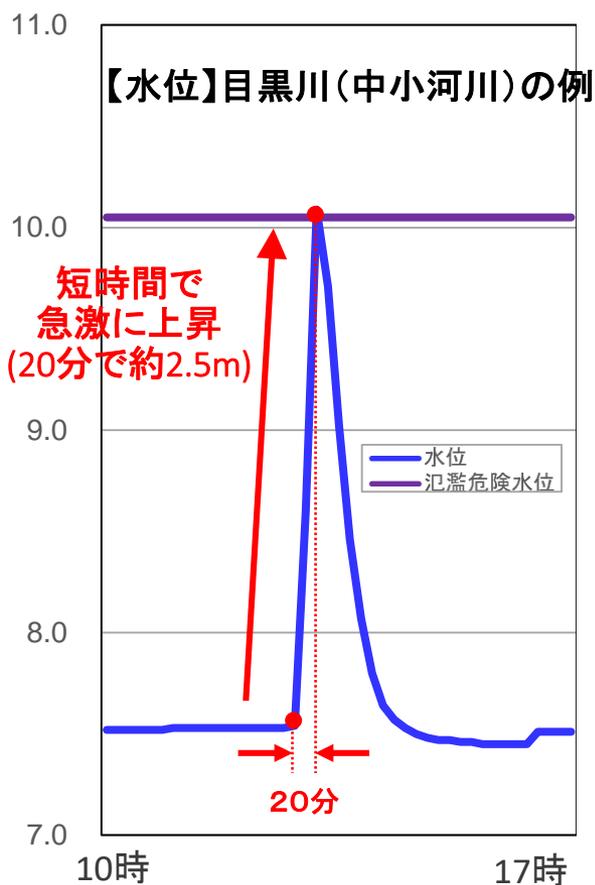
地域検索
都道府県
市区町村
ハザードマップの種類
この内容で閲覧

Annotations:
- A yellow callout box with the text "住所入力" (Address input) points to the address search field.
- Another yellow callout box with the text "現在地検索" (Current location search) points to the "現在地から探す" button.
- The text "または" (or) is placed between the address and current location search options.

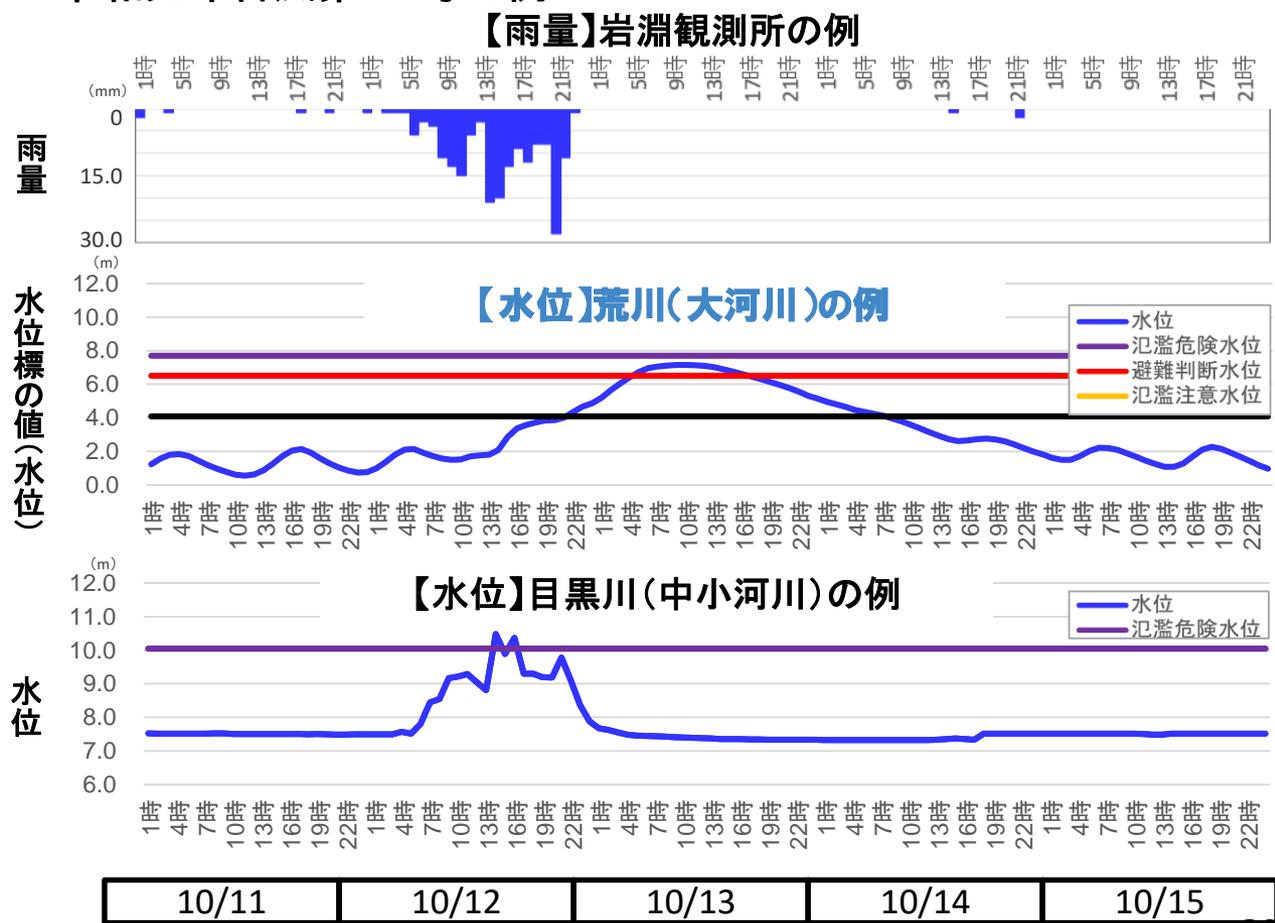
河川特性に応じた避難行動を！

- **中小河川**では大雨が降ると、短時間で**急激に水位が上昇**するため、水位の上昇を待つことなく**早めの避難行動**をお願いします。
- **大河川**では水位上昇は緩やかですが、**広範囲で大規模な浸水被害**等が発生する恐れがあるため、水位情報を確認のうえ、**早めの避難行動**をお願いします。
また、**雨が降り止んでからも水位上昇が続くため、すぐに河川へ近づかない**ようお願いします。

■ 令和5年8月1日の例



■ 令和元年台風第19号の例



事前放流の実施状況

8月28日
5時00分時点速報値

事前放流を実施中51ダム(うち、利水ダム29) 1/3

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
1	大井川 (おおいがわ)	笹間川 (ささまがわ)	笹間川 (ささまがわ)	静岡県	利水
2	新宮川 (しんぐうがわ)	北山川 (きたやまがわ)	七色 (なないろ)	三重県	利水
3	新宮川 (しんぐうがわ)	北山川 (きたやまがわ)	小森 (こもり)	三重県	利水
4	古座川 (こさがわ)	古座川 (こさがわ)	七川 (しちかわ)	和歌山県	多目的
5	芦田川 (あしだがわ)	山田川 (やまだがわ)	山田川 (やまだがわ)	広島県	多目的
6	太田川 (おおたがわ)	柴木川 (しばきがわ)	樽床 (たるとこ)	広島県	利水
7	太田川 (おおたがわ)	柴木川 (しばきがわ)	柴木川 (しばきがわ)	広島県	利水
8	小瀬川 (おぜがわ)	玖島川 (くしまがわ)	渡ノ瀬 (わたのせ)	広島県	利水
9	錦川 (にしきがわ)	生見川 (いきみがわ)	生見川 (いきみがわ)	山口県	多目的
10	富田川 (とんだがわ)	富田川 (とんだがわ)	川上 (かわかみ)	山口県	多目的
11	厚東川 (こうとうがわ)	厚東川 (こうとうがわ)	厚東川 (こうとうがわ)	山口県	多目的
12	有帆川 (ありほがわ)	今富川 (いまとみがわ)	今富 (いまとみ)	山口県	多目的
13	榎野川 (ふしのがわ)	一の坂川 (いちのさかがわ)	一の坂 (いちのさか)	山口県	多目的
14	錦川 (にしきがわ)	錦川 (にしきがわ)	平瀬 (ひらせ)	山口県	多目的
15	吉野川 (よしのがわ)	曾江谷川 (そえだにがわ)	夏子 (なつこ)	徳島県	利水
16	那賀川 (なかがわ)	那賀川 (なかがわ)	長安口 (ながやすぐち)	徳島県	多目的
17	那賀川 (なかがわ)	那賀川 (なかがわ)	小見野々 (こみのの)	徳島県	利水

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

- **127ダムで事前放流の基準に達し、51ダムで事前放流を実施中、76ダムですでに事前放流の容量を確保済。**
- **大雨が予測されているため、周辺地域の河川も含め注意が必要。**
- **現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨の状況により、事前放流を実施する可能性があります。**

※ 治水協定に基づく事前放流を開始した令和2年以降、最も多くのダムで事前放流を実施したのは、令和4年9月の台風第14号の129ダム(うち利水ダム77ダム)。31

事前放流の実施状況

8月28日
5時00分時点速報値

事前放流を実施中51ダム(うち、利水ダム29) 2/3

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
18	1 那賀川 (なかがわ)	大美谷川 (おおみだにがわ)	大美谷 (おおみだに)	徳島県	利水
19	1 肱川 (ひじかわ)	肱川 (ひじかわ)	野村 (のむら)	愛媛県	多目的
20	1 吉野川 (よしのがわ)	吉野川 (よしのがわ)	長沢 (ながさわ)	高知県	利水
21	1 吉野川 (よしのがわ)	大森川 (おおもりがわ)	大森川 (おおもりがわ)	高知県	利水
22	1 吉野川 (よしのがわ)	穴内川 (あなないがわ)	穴内川 (あなないがわ)	高知県	利水
23	1 物部川 (ものべがわ)	物部川 (ものべがわ)	吉野 (よしの)	高知県	利水
24	1 物部川 (ものべがわ)	物部川 (ものべがわ)	杉田 (すいた)	高知県	利水
25	1 仁淀川 (によどがわ)	仁淀川 (によどがわ)	筏津 (いかだづ)	高知県	利水
26	1 渡川 (わたりがわ)	中筋川 (なすじがわ)	中筋川 (なかさじがわ)	高知県	多目的
27	1 渡川 (わたりがわ)	橋原川 (ゆすはらがわ)	津賀 (つが)	高知県	利水
28	2 松田川 (まつだがわ)	松田川 (まつだがわ)	坂本 (さかもと)	高知県	多目的
29	1 球磨川 (くまがわ)	球磨川 (くまがわ)	瀬戸石 (せといし)	熊本県	利水
30	1 緑川 (みどりかわ)	緑川 (みどりかわ)	緑川 (みどりかわ)	熊本県	多目的
31	1 緑川 (みどりかわ)	緑川 (みどりかわ)	船津 (ふなつ)	熊本県	利水
32	1 筑後川 (ちくごがわ)	津江川 (つえがわ)	下釜 (しもうけ)	大分県	多目的
33	1 筑後川 (ちくごがわ)	筑後川 (ちくごがわ)	松原 (まつばら)	大分県	多目的
34	1 五ヶ瀬川 (ごかせがわ)	五ヶ瀬川 (ごかせがわ)	星山 (ほしやま)	宮崎県	利水

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

- **127ダムで事前放流の基準に達し、51ダムで事前放流を実施中、76ダムですでに事前放流の容量を確保済。**
- **大雨が予測されているため、周辺地域の河川も含め注意が必要。**
- **現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨の状況により、事前放流を実施する可能性があります。**

※ 治水協定に基づく事前放流を開始した令和2年以降、最も多くのダムで事前放流を実施したのは、令和4年9月の台風第14号の129ダム(うち利水ダム77ダム)。

事前放流の実施状況

8月28日
5時00分時点速報値

事前放流を実施中51ダム(うち、利水ダム29) 3/3

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的	
35	1	五ヶ瀬川 (ごかせがわ)	五ヶ瀬川 (ごかせがわ)	芋洗谷調整池 (いもあらいだにちようせいち)	宮崎県	利水
36	1	大淀川 (おおよどがわ)	綾北川 (あやきたがわ)	綾北 (あやきた)	宮崎県	多目的
37	1	大淀川 (おおよどがわ)	岩瀬川 (いわせがわ)	岩瀬 (いわせ)	宮崎県	多目的
38	1	大淀川 (おおよどがわ)	綾北川 (あやきたがわ)	田代八重 (たしろばえ)	宮崎県	多目的
39	1	大淀川 (おおよどがわ)	大淀川 (おおよどがわ)	大淀川第一 (おおよどがわだいいち)	宮崎県	利水
40	1	大淀川 (おおよどがわ)	大淀川 (おおよどがわ)	高岡 (たかおか)	宮崎県	利水
41	1	大淀川 (おおよどがわ)	綾北川 (あやきたがわ)	古賀根橋 (こがねばし)	宮崎県	利水
42	1	大淀川 (おおよどがわ)	木之川内川 (このかわちがわ)	木之川内 (このかわうち)	宮崎県	利水
43	2	一ツ瀬川 (ひとつせがわ)	三財川 (さんざいがわ)	立花 (たちばな)	宮崎県	多目的
44	2	広渡川 (ひろとがわ)	酒谷川 (さかたにがわ)	日南 (にちなん)	宮崎県	多目的
45	2	広渡川 (ひろとがわ)	広渡川 (ひろとがわ)	広渡 (ひろと)	宮崎県	多目的
46	2	沖田川 (おきたがわ)	沖田川 (おきたがわ)	沖田 (おきた)	宮崎県	多目的
47	1	肝属川 (きもつきがわ)	串良川 (くしらがわ)	高隈 (たかくま)	鹿児島県	利水
48	1	肝属川 (きもつきがわ)	荒瀬川 (あらせがわ)	荒瀬 (あらせ)	鹿児島県	利水
49	2	網掛川 (あみかけがわ)	宇曾ノ木川 (うそきのきがわ)	竹山 (たけやま)	鹿児島県	利水
50	2	永吉川 (ながよしがわ)	二俣川 (ふたまたがわ)	永吉 (ながよし)	鹿児島県	利水
51	2	菱田川 (ひしたがわ)	大鳥川 (おおとりがわ)	輝北 (きほく)	鹿児島県	利水

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

- **127ダムで事前放流の基準に達し、51ダムで事前放流を実施中、76ダムですでに事前放流の容量を確保済。**
- **大雨が予測されているため、周辺地域の河川も含め注意が必要。**
- **現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨の状況により、事前放流を実施する可能性があります。**

※ 治水協定に基づく事前放流を開始した令和2年以降、最も多くのダムで事前放流を実施したのは、令和4年9月の台風第14号の129ダム(うち利水ダム77ダム)。

大雨や台風時には、道路の通行止めや道路の冠水などにご注意ください

- 大雨や強風、高波により**災害発生の恐れ**がある場合は、**通行止め**になる可能性があります。
- アンダーパス構造の箇所や低い土地の箇所では、**道路が冠水し、通行できない可能性**があります。
- 最新の気象情報及び道路情報等に注意し、**十分な時間的余裕を持って行動**いただくようお願いします。

【高速道路会社】

- ◇東日本高速道路株式会社 <https://www.e-nexco.co.jp/>
- ◇中日本高速道路株式会社 <https://www.c-nexco.co.jp/>
- ◇西日本高速道路株式会社 <https://www.w-nexco.co.jp/>
- ◇首都高速道路株式会社 <https://www.shutoko.jp/>
- ◇阪神高速道路株式会社 <https://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/>
- ◇本州四国連絡高速道路株式会社 https://www.jb-honshi.co.jp/customer_index/

【国土交通省 地方整備局】

- ◇北海道開発局 <https://www.hkd.mlit.go.jp/>
- ◇東北地方整備局 <https://www.thr.mlit.go.jp/>
- ◇関東地方整備局 <https://www.ktr.mlit.go.jp/>
- ◇北陸地方整備局 <https://www.hrr.mlit.go.jp/>
- ◇中部地方整備局 <https://www.cbr.mlit.go.jp/>
- ◇近畿地方整備局 <https://www.kkr.mlit.go.jp/>
- ◇中国地方整備局 <https://www.cgr.mlit.go.jp/>
- ◇四国地方整備局 <https://www.skr.mlit.go.jp/>
- ◇九州地方整備局 <https://www.qsr.mlit.go.jp/>
- ◇沖縄総合事務局 <https://www.ogb.go.jp/kaiken>

【その他の道路情報サイト】

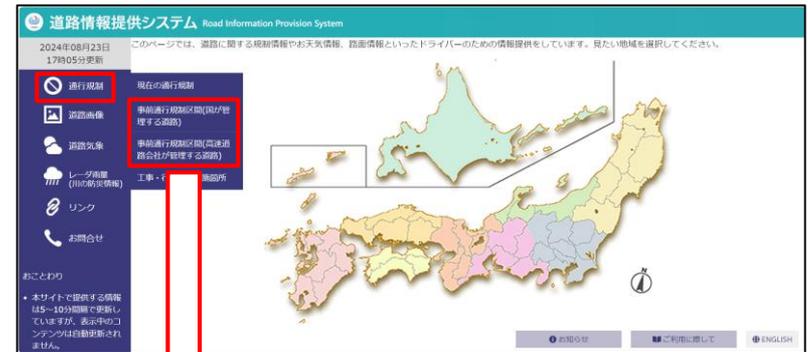
- ◇日本道路交通情報センター <https://www.jartic.or.jp/>

(参考) 事前通行規制区間

大雨や台風による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所については、過去の記録などを元にそれぞれ規制の基準等を定め、災害が発生する前に「通行止」などの規制を行います。規制基準が定められている区間は以下のホームページで確認できます。

道路情報提供システム

<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/>



台風に伴う道路の被災事例

倒木



越波・高波



冠水



電柱倒壊



土砂流入



落橋

